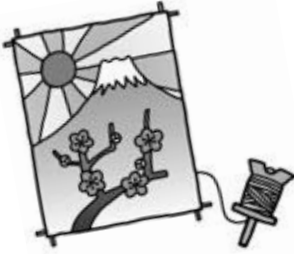


第31回阿久比町凧あげ大会

町内4会場で、町民手作りの凧が一斉に大空へ舞い上がります。ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！



■日時 平成29年1月22日(日)午後1時～

- 場所 ○東部学区会場 宮津公民館西側
- 英比学区会場 英比小学校運動場
- 草木学区会場 (株)デンソー阿久比製作所グランド
- 南部学区会場 阿久比中学校西側多目的広場

(雨天の場合)
 東部学区会場・英比学区会場は1月29日(日)に延期
 草木学区会場・南部学区会場は、中止

▽凧をあげるときは、電線や周囲の状況に注意してください。
 ▽会場までの行き帰りは、交通安全に注意してください。

■問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(48)1111 (内1228)

シリーズ食育③「JAあいち知多女性部と南部小学校の取り組みについて～稲刈り体験～」

南部小学校の5年生は、総合的な学習の時間に棚野智造さん(高岡)とJAあいち知多女性部の協力を得て米作り体験をしました。学校近くの田んぼで6月に田植えをしてから約4カ月がたちました。

いよいよ収穫の時期を迎え、10月27日に児童たちが待ちに待った稲刈りを行いました。鎌を使った刈り方を学び、コンバインで刈り取る様子を熱心に観察した児童たち。その後、田んぼの中に入り、土の感触を楽しみながら黄金色に輝く稲を刈り取りました。刈り取った稲は、自分たちでコンバインへ運び脱穀をしました。



「稲刈り体験」の様子

JAあいち知多女性部、南部小学校にインタビュー



◎この取り組みを通して伝えたいことは何ですか？

(JAあいち知多女性部)…食の大切さと農業の大切さを考えるきっかけになってもらえればと思います。最近、米の消費量がかなり減っていますが、栄養価の高いお米をもっと食べて元気に育ててほしいと思います。

(南部小学校)…初めて稲刈りをする児童が多く、最初は不慣れな様子でしたが、要領をつかむと上手に刈ることができ、刈った稲を手をうれしそうな表情を浮かべていました。一生に一度の田植え・稲刈りとなる児童も多く、貴重な体験となったと思います。この体験を通して、お米には農家の方たちの苦労や工夫が詰まっていること、お米一粒一粒を大切にすることを学ぶことができたと思います。